

2022年度社会福祉士実習指導者講習会開催要項

主催：一般社団法人 熊本県社会福祉士会
後援：公益社団法人 日本社会福祉士会
一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

2012年4月から実習指導者の要件として、実習指導者を養成するための講習会の受講が義務付けられています。2021年から社会福祉士の養成カリキュラムが新しくなり、社会福祉士会が実施する実習指導者講習会は、2022年度より新カリキュラムに対応した内容となっています。下記の日程で、2022年度社会福祉士実習指導者講習会を開催しますのでご案内します。本講習会は実習指導者の要件を満たす講習会として厚生労働省に届け出たものです。本年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン開催とします。

【オンライン開催について】

- ※今年度はオンライン(Zoomミーティング)研修となります。パソコンの準備(スマートフォンは不可)をお願いします。
- ※研修の受講中は、受講者側のカメラをオンにした状態(受講者の顔がZoomミーティング画面に表示されている状態)で受講いただきます。これにより受講確認を行います。
- ※15分以上の遅刻・中座・早退(オンラインの接続不良を含む)があった場合はその課目は欠席とみなされ、修了とはなりません。
- ※接続不良が生じないよう、安定した通信環境下での受講をお願いします。有線LAN(または最低限Wi-Fi)接続されたパソコン、タブレット端末での受講を推奨します。

日程・会場・定員・内容

日程	2022年11月12日(土)～11月13日(日)
会場	Zoomミーティング会場(オンライン開催)
定員	32名
社会福祉士を対象とした2日間の研修 (実習指導概論、実習マネジメント論、実習プログラミング論、実習スーパービジョン論の4科目構成)	

研修プログラム

【1日目】

9:45～10:00	オリエンテーション/開講式
10:00～12:00	実習指導概論(講義2時間)
12:00～12:45	昼食・休憩
12:45～14:45	実習マネジメント論(講義2時間)
14:45～15:00	休憩
15:00～18:00	実習プログラミング論(講義3時間)

【2日目】

9:00～17:00	実習スーパービジョン論(講義・演習7時間) ※途中に昼食・休憩あり
17:00～17:15	閉講式/修了証授与

申し込み方法等

1. 受講対象者・資格

- ・社会福祉士であること。
- ・Zoomミーティングに参加できること。(スマートフォン不可) カメラ、マイク機能が使用できること。

2. 受講費(テキスト代は含みません。)

熊本県社会福祉士会会員：15,000円 熊本県以外の社会福祉士会会員：20,000円
その他の社会福祉士：30,000円
※入会手続き中の場合は会員扱いとなります。

3. 申込方法

- ①所定の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送または FAX、E メールに添付してお申込ください。
- ②受講資格（社会福祉士）を確認しますので都道府県社会福祉士会会員以外の方は必ず「社会福祉士登録証」のコピーを添付してください。
- ③お申込みは先着順ではありません。申込受付期間終了後、受講者を決定します。
- ④受講定員を超えた場合は、熊本県社会福祉士会の会員を優先し、実習指導との関わり、社会福祉士資格取得年等を考慮し受講者を選考します。実習指導経験のある方、今後実習指導をする予定の方は受講申込書の9（実習指導との関わり）をご記入の上お申込ください。

4. 申込受付期間：2022年10月1日（土）～10月21日（金）

申込受付期間外のお申込は受け付けられませんので、必ず上記期間内にお申込ください。

5. 受講可否の通知

受講可否は **10月24日ごろまでに**文書にてご連絡します。あわせて会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い、テキストの購入等についてもご案内します。

6. 申込上のご注意

- ①受講申込書は、記入間違いや記入漏れのないよう、楷書ではっきりとご記入ください。
- ②受講申込書の1から3（お名前・生年月日・ご住所）は修了証に記載される事項で、厚生労働省より指定されていますので、必ずご記入ください。
- ③郵送の場合は受講申込書のコピーをお手元にお控えください。

7. 研修テキストについて

『新版 社会福祉士実習指導者テキスト』（中央法規出版、2022年）を講習会テキストとして位置づけています。原則、実習指導者講習会当日までに『新版 社会福祉士実習指導者テキスト』をお読みください。テキスト購入方法については受講決定時にご案内します。

8. 修了の認定

- ①本研修は実習指導者となるための認定研修となります。全科目の受講が修了認定の条件となります。遅刻・早退がある場合は修了とはなりません。
- ②修了者には、研修終了後に修了証を発行します。実習指導者になるためには修了証が必要となります。

9. 備考

- ①受講にあたって通信回線、Zoomの音声や画面等については受講生各自でテストを行ってください。
- ②参加者1名につき1台のパソコンでご参加ください。
- ③新型コロナウイルスの感染状況によっては、事前に開催中止の判断をする場合があります。その際はホームページに対応方針を掲載しますので、各自ご確認ください。

【注意】

(1)研修単位について

本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構から社会福祉士を基礎資格として活用する制度における資格研修として指定された研修です。

科目の区分:認定社会福祉士/共通専門/サービス管理・人材育成・経営系科目群 I

科目名:人材育成系科目 I 単位数:1単位

(2)本研修の修了時に配付する修了証は再発行できませんので、紛失しないよう十分にご注意ください。

【参考】社会福祉士に関する科目を定める省令に規定された実習指導者の要件は以下のとおりです。（実習指導者講習会の受講要件ではありません）

「社会福祉に関する科目を定める省令 第四条八号」

実習施設等における相談援助実習（市町村において相談援助実習を行う場合を含む。）を指導する実習指導者は、社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に3年以上従事した経験を有する者であって、かつ、実習指導者を養成するために行う講習会であって厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者であること。

【お問合せ先・申込先】

一般社団法人熊本県社会福祉士会 事務局（営業時間:9時～16時30分）

〒862-0910 熊本県熊本市東区健軍本町1-22 東部ハイツ105

TEL： 096-285-7761

FAX： 096-285-7762 E-mail：kumacsw@lime.plala.or.jp